
岐阜県立飛騨高山高等学校

学校長 奥田 寛

学校住所 (岡本キャンパス) 高山市下岡本町2000-30 電話 0577-32-5320
(山田キャンパス) 高山市山田町711 電話 0577-33-1060

- 1 会議名 令和3年度 岐阜県立飛騨高山高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和3年5月26日 (水)
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者
- | | | |
|-----|--------|------------------------|
| 委員 | 宮下 伸一 | 高山信用金庫 理事 |
| | 岩佐 喜美子 | 高山赤十字病院 |
| | 辻 直司 | 岐阜県肉用牛協会 会長 |
| | 垣根 真吾 | 岐阜県指導農業士 |
| | 島谷 和美 | 自営業 (食堂経営) |
| | 松井 良一 | 育友会長 (全日制) |
| | 中澤恵里子 | 育友会長 (定時制) |
| | 下田真由美 | 部活動後援会長 (通信制) |
| | 中田 彰 | 同窓会長 |
| 学校側 | 奥田 寛 | 校長 |
| | 瀨瀨 斗一 | 副校長 (全日制山田キャンパス) |
| | 垣下 大吾 | 副校長 (定時制・通信制) |
| | 金山 純一郎 | 事務部長 |
| | 高野 圭 | 教頭 (全日制岡本キャンパス) |
| | 小田 雅人 | 教頭 (全日制岡本キャンパス) |
| | 島田 正幸 | 教頭 (全日制山田キャンパス) |
| | 野中 賀雄 | 教頭 (通信制) |
| | 西垣 光洋 | 教諭 (全日制岡本キャンパス・教務主任) |
| | 砂田 正明 | 教諭 (全日制山田キャンパス・教務主任) |
| | 近藤 哲也 | 教諭 (全日制岡本キャンパス・生徒指導主事) |
| | 柳原 博之 | 教諭 (全日制山田キャンパス・生徒指導主事) |
| | 荒川 一弘 | 教諭 (全日制岡本キャンパス・進路指導主事) |
| | 穂波 輝樹 | 教諭 (全日制山田キャンパス・進路指導主事) |
| | 田中 一幸 | 教諭 (全日制山田キャンパス・農場長) |

5 会議の概要

(1) 学校運営協議会の設置運営及び組織について

意見1: 各界のOBの方々や、飛騨高山高校を思う同志の集いとして、先生方の協力のもと素晴らしい活動ができるメンバーである。

(2) 令和3年度 教育指導の重点及び学校経営計画について

意見1: 先生方も大変だが、目標に向かって頑張ってもらいたい。

意見2：学校運営協議会委員になったことで、こうして学校のマニフェストを読み、子供たちの環境に適した目標が立てられている事がよくわかった。

① 学習指導・生徒指導・進路指導に関すること

意見1：コロナ禍の中で、今までの学習がままならない状況でも、タブレットを使った学習や、今までになかった指導教育方法が始まり、先生方も大変だが、これをこれからの新しいツールとして活かしていただきたい。今後も、飛騨を守る人材を育てる指導方針を続けてもらいたい。

意見2：コロナ禍で生活様式も変わる中ではあるが、地域や社会で働く現場の人たちとのつながりを強固にしてほしい。

意見3：近い将来、ICT機器を使った仕事や社会が主流になってくると思うので、授業でもタブレットなどICT機器を活用する機会を多く取り入れてほしい。

② 働き方改革の推進に関すること

意見1：基本的には、県の方針の改革が必要だが、そのさきがけとして飛騨高山高校が率先して、報告文章の簡略化、デジタル化に取り組むべきだ。教員からの意見を取り上げて、すべての職員が定時に帰り、家での残業が無くなる状態を作るべきである。

意見2：先生方が身体や家庭を大切にしながら働けることが、生徒達の学び方や将来への考え方にもつながると思う。みんなが笑顔で過ごせる学校であってほしい。

意見3：先生方は、時間外勤務が多いと聞いている。よりよい指導をするためにも働き方改革を推進してほしい。

意見4：新型コロナウイルス感染症防止対策により、学校行事等の実施には、大変苦勞されていると思う。そういった中で、先生方の長時間労働が気になる。企業においても、コロナ禍の影響で、勤務実態、無駄な仕事をしてないかを検証し、会議自体の見直しやリモートによる出張の廃止等、大きく変わった。

③ 活躍する生徒たちに関すること

意見1：生徒の活躍は、学校をあげて讃えるべきであり、地域の誇りとして周知すべきである。それが、本人の自信にもなり周りの生徒たちへの励みとなると思う。また、我々OBの誇りでもある。

意見2：コロナの影響で、大会等中止が多々あったが、そんな中でも学科の特徴を活かした学習で、資格を取るなど出来ていた。

意見3：それぞれ専門の分野、部活動等のたくさんの生徒の活躍が素晴らしい。

意見4：コロナ禍で大変な状況だが、勉強や部活動に頑張っており素晴らしい。コロナ禍で工夫して行事をすることもきっと将来的に役立つことだ。

意見5：「飛騨高山高生は今！」から、活動や生徒さん方の感想が述べられており、よいことだ。生徒向けに卒業生の生の声、在学中にやっておけば良かったこと、就職して感じること、郷土愛は変化したか、今の生徒さん達に伝えたいこと…などを取り上げて「飛騨高山高生卒業生は今！」をするとよい。

④ スクール・ポリシーに関すること

意見1：地域との繋がりが深まり、生徒の保護者だけでなく、地域の方々が学校や生徒を見守る機会になる。また、生徒が地域から見守られている、期待されているという意識が出てくる。そういうスクール・ポリシーを作りたい。

意見2：本校は学科が多いので、その特色を活かせるよう、地域ともっと連携できるような行事を考え、小・中・高と縦のつながりを大事にして、目標を持ってもらうことが必要である。

意見3：好きな事に打ち込む姿がかっこいいという事を伝えていきたい。

意見 4：新たな時代に対応できる創造性を育む方針は素晴らしいと思います。

⑤校則等に関すること

意見 1：現在の校則は具体的にわからないが、生徒の様子を見ると、みんな明るく礼儀正しく、服装も整っている。

意見 2：自由には責任がついてくる。自己判断と自己責任を育むというのは難しいことである。

⑥その他

意見 1：今年いっぱいコロナ禍の影響で、先生方や生徒も大変だが、来年からガラッと変わると思う。この際、やるべき行事、やらなくてもよい行事の精選をして、身軽な活動になることを望む。

意見 2：今回、生徒たちの学習する姿を見る事ができずとても残念であったが、生徒たちもこのコロナ禍に負けず、しっかり前に進んでほしい。

6 会議のまとめ

令和3年度第1回学校運営協議会において本校の教育指導の重点及び学校経営計画について、全ての委員より承認を得られた。